

## 津山圏域衛生処理組合インターネット公有財産売却ガイドライン（ヤフオク版）

### 第1 公有財産売却の参加条件などについて

#### 1. 公有財産売却の参加条件

（以下のいずれかに該当する方は、公有財産売却へ参加することができません）

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項または第2項各号に該当すると認められる方

【参考：地方自治法施行令（抜粋）】

（一般競争入札の参加者の資格）

第百六十七条の四 普通地方公共団体は、特別の理由がある場合を除くほか、一般競争入札に次の各号のいずれかに該当する者を参加させることができない。

- 一 当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者
- 二 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 三 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第三十二条第一項各号に掲げる者
- 2 普通地方公共団体は、一般競争入札に参加しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、その者について三年以内の期間を定めて一般競争入札に参加させないことができる。その者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者についても、また同様とする。
  - 一 契約の履行に当たり、故意に工事、製造その他の役務を粗雑に行い、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をしたとき。
  - 二 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な執行を妨げたとき又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合したとき。
  - 三 落札者が契約を締結すること又は契約者が契約を履行することを妨げたとき。
  - 四 地方自治法第二百三十四条の二第一項の規定による監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げたとき。
  - 五 正当な理由がなくて契約を履行しなかつたとき
  - 六 契約により、契約の後に代価の額を確定する場合において、当該代価の請求を故意に虚偽の事実に基づき過大な額で行ったとき。
  - 七 この項（この号を除く。）の規定により一般競争入札に参加できないこととされている者を契約の締結又は契約の履行に当たり代理人、支配人その他の使用人として使用したとき
- (2)個人にあっては、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という）、法人にあっては、役員等（法人の役員またはその支店もしくは営業所等を代表する者をいう）が暴力団員

【参考：暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（抜粋）】

（定義）

第二条 この法律において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号の定めるところによる。

- 一 暴力的不法行為等 別表に掲げる罪のうち国家公安委員会規則で定めるものに当たる違法な行為をいう。
  - 二 暴力団 その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体をいう。
  - 三 指定暴力団 次条の規定により指定された暴力団をいう。
  - 四 指定暴力団連合 第四条の規定により指定された暴力団をいう。
  - 五 指定暴力団等 指定暴力団又は指定暴力団連合をいう。
  - 六 暴力団員 暴力団の構成員をいう。
  - 七 暴力的要挙行為 第九条の規定に違反する行為をいう。
  - 八 準暴力的要挙行為 一の指定暴力団等の暴力団員以外の者が当該指定暴力団等又はその第九条に規定する系列上位指定暴力団等の威力を示して同条各号に掲げる行為をするなどをいう。
- (3)津山圏域衛生処理組合が定める本ガイドラインおよびヤフオク!に関連する規約・ガイドラインの内容を承諾せず、順守できない方
- (4)公有財産の買受について一定の資格、その他の条件を必要とする場合でこれらの資格などを有していない方
- (5)20歳未満の方。ただし、その親権者などが代理人として参加する場合を除きます。
- (6)日本語を完全に理解できない方
- (7)日本国内に住所、連絡先がいずれもない方。ただし、代理人が日本国内に住所または連絡先がある場合を除きます。
- (8)当該公有財産に関する事務に従事する津山圏域衛生処理組合の職員

## 2. 公有財産売却の参加に当たっての注意事項

- (1)公有財産売却は、地方自治法などの規定にのっとって津山圏域衛生処理組合が執行する一般競争入札手続きの一部です。
- (2)売払代金の残金の納付期限までに正当な理由なくその代金を納付しない落札者は、地方自治法施行令第167条の4第2項第5号に該当するとみなされ、一定期間津山圏域衛生処理組合の実施する一般競争入札に参加できなくなることがあります。
- (3)公有財産売却に参加される方は入札保証金を納付してください。
- (4)公有財産売却に参加される方は、あらかじめインターネット公有財産売却システム（以下「売却システム」という）上の公有財産売却の物件詳細画面や津山圏域衛生処理組合において閲覧に供されている一般競争入札の公告などを確認し、関係公簿などの閲覧な

どにより十分に調査を行ったうえで公有財産売却に参加してください。

また、入札前に津山圏域衛生処理組合が実施する現地説明会や下見期間において、購入希望の財産を確認してください。

- (5) 売却システムは、ヤフー株式会社の提供する売却システムを採用しています。公有財産売却の参加者は、売却システムの画面上で公有財産売却の参加申し込みなど一連の手続きを行ってください。
- (6) 公有財産売却においては、特定の物件（売却区分）の売却が中止になること、もしくは公有財産売却の全体が中止になることがあります。

### 3. 公有財産売却の財産の権利移転などについての注意事項

- (1) 落札後、契約を締結（契約書省略の場合は、売払代金を全額納付）した時点で、落札者に公有財産売却の財産にかかる危険負担が移転します。したがって、契約締結後に発生した財産の破損、焼失など津山圏域衛生処理組合の責に帰すことのできない損害の負担は、落札者が負うこととなり、売払代金の減額を請求することはできません。
- (2) 落札者が売払代金の残金を納付した時点で、所有権は落札者に移転します。
- (3) 落札物件が動産の場合、天変地異や津山圏域衛生処理組合の故意・過失による場合を除き、権利移転完了後 90 日以内に引取りを完了しない場合は、売買契約は当然解除されたものとします。
- (4) 原則として、物件にかかわる調査、土壤調査およびアスベスト調査などは行っておりません。また、開発など（建築など）に当たっては、都市計画法、建築基準法および条例などの法令により、規制がある場合があるので、事前に関係機関にご確認ください。
- (5) 一部の売却物件車両は NOx・PM 対策地域内に使用の本拠を置くことができません。自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法および条例などの法令により、使用規制がある場合があるので、事前に関係機関にご確認ください。

### 4. 個人情報の取り扱いについて

- (1) 公有財産売却に参加される方は、以下のすべてに同意するものとします。
  - ア. 公有財産売却の参加申し込みを行う際に、住民登録などのされている住所、氏名など（参加者が法人の場合は、商業登記簿謄本に登記されている所在地、名称、代表者氏名）を公有財産売却の参加者情報として登録すること。
  - イ. 入札者の公有財産売却の参加者情報および Yahoo! JAPAN ID に登録されているメールアドレスを津山圏域衛生処理組合に開示され、かつ津山圏域衛生処理組合がこれらの情報を津山圏域衛生処理組合文書管理規程に基づき、5 年間保管すること。  
※津山圏域衛生処理組合から公有財産売却の参加者に対し、Yahoo! JAPAN ID で認証されているメールアドレスに、公有財産売却の財産に関するお知らせなどを電子メー

ルにて送信することができます。

- ウ. 落札者に決定された公有財産売却の参加者の Yahoo! JAPAN ID を売却システム上において一定期間公開されること。
- エ. 津山圏域衛生処理組合が収集した個人情報を地方自治法施行令第 167 条の 4 第 2 項に定める一般競争入札の参加者の資格審査のための措置などを行うことを目的として利用すること。
  - (2) 公有財産売却の参加者情報の登録内容が住民登録や商業登記簿謄本の内容などと異なる場合は、落札者となっても所有権移転などの権利移転登記を行うことができません。

## 5. 共同入札について（不動産の場合のみ）

- (1) 共同入札とは  
一つの財産を複数の者で共有する目的で入札することを共同入札といいます。
- (2) 共同入札における注意事項
  - ア. 共同入札する場合は、共同入札者の中から 1 名の代表者を決める必要があります。実際の公有財産売却の参加申し込み手続きおよび入札手続きをすることができるのは、当該代表者のみです。したがって、公有財産売却の参加申し込み手続きおよび入札手続きなどについては、代表者の Yahoo! JAPAN ID で行うこととなります。手続きの詳細については、「第 2 公有財産売却の参加申し込みおよび入札保証金の納付について」および「第 3 入札形式で行う公有財産売却の手続き」をご覧ください。
  - イ. 共同入札する場合は、代表者以外の方全員から代表者に対する「委任状」、共同入札者全員の住民票抄本（参加者が法人の場合は、商業登記簿謄本）、印鑑登録証明書、共同入札者全員の住所（所在地）と氏名（名称）を連署した「申込書」、各共同入札者の持分を記載した「共同入札者持分内訳書」および「受付確認書」を入札開始 2 開庁日前までに津山圏域衛生処理組合に提出が必要です。原則として、入札開始 2 開庁日前までに津山圏域衛生処理組合が提出を確認できない場合、入札をすることができません。なお、「委任状」、「申込書」、「共同入札者持分内訳書」および「受付確認書」は津山圏域衛生処理組合のホームページより印刷することができます。
  - ウ. 「委任状」、「申込書」および「共同入札者持分内訳書」に記載された内容が共同入札者の住民登録や商業登記簿の内容などと異なる場合は、共同入札者が落札者となっても権利移転登記を行うことができません。

### 第 2 公有財産売却の参加申し込みおよび入札保証金の納付について

入札するには、公有財産売却の参加申し込みと入札保証金の納付が必要です。公有財産売却の参加申し込みと入札保証金の納付が確認できた Yahoo! JAPAN ID でのみ入札できます。

#### 1. 公有財産売却の参加申し込みについて

### (1) 参加仮申し込み

売却システムの売却物件詳細画面より公有財産売却の参加仮申し込みを行ってください。

- ア. 売却システムの画面上で、住民登録などのされている住所、氏名など（参加者が法人の場合は、商業登記簿謄本に登記されている所在地、名称、代表者氏名）を公有財産売却の参加者情報として登録してください。
- イ. 法人で公有財産売却の参加申し込みする場合は、法人代表者名で Yahoo! JAPAN ID を取得する必要があります。
- ウ. 公有財産売却の各物件について入札保証金の納付方法をご確認のうえ、入札保証金の納付方法欄にある「クレジットカード」「銀行振込など」のいずれかを選択してください。（物件により納付方法が指定されています。）
- エ. 共同入札する場合は、売却システムの画面上で、共同入札の欄の「する」を選択し、公有財産売却の参加申し込みを行ってください。（不動産のみ）
- オ. 代理人により参加申し込みをする場合は、売却システムの画面上で仮申し込みを行った後、入札開始 2 開庁日前までに津山圏域衛生処理組合へ「委任状」、「受付確認書」および公的身分証明書（運転免許証・保険証など）の写しを提出してください。なお、「委任状」「受付確認書」は津山圏域衛生処理組合のホームページより印刷することができます。

物件が動産で個人（本人）申し込みの場合は、以上で参加申し込み手続きは終了です。

### (2) 参加申し込み（本申し込み）

#### 【動産】

- ア. 個人（本人）申し込みの場合は、仮申し込みから本申し込みにするための手続きは不要です。  
仮申し込みで登録された参加者情報を津山圏域衛生処理組合が確認し、本申し込み登録をします。（津山圏域衛生処理組合が本申し込み手続きを完了するまで 2 開庁日程度かかる場合があります。）
- イ. 個人（本人）申し込みの場合であっても、「第 1 の 1.」に規定する参加できない方に該当する場合は、参加申し込みができないため仮申し込みをされても本登録完了にはなりません。また、津山圏域衛生処理組合が参加者情報を確認する際に公的身分証明書（運転免許証・保険証など）の写しの提出を求める場合がありますので、その場合は当該書類を津山圏域衛生処理組合に提出してください。
- ウ. 法人で申し込みの場合は、売却システムの公有財産売却の物件詳細画面より仮申し込みを行った後、津山圏域衛生処理組合のホームページより「公有財産売却一般競争入札参加申込書兼入札保証金返還請求書兼口座振替依頼書」を印刷し、必要事項を記入・押印後、「受付確認書」、申込日前 3箇月以内に交付された商業登記簿謄本および印鑑

証明書を添付のうえ、津山圏域衛生処理組合に提出してください。（コピーは不可。郵送の場合は、簡易書留で入札開始 2 開庁日前必着）

#### 【不動産】

ア. 売却システムの公有財産売却の物件詳細画面より仮申し込みを行った後、津山圏域衛生処理組合のホームページより「公有財産売却一般競争入札参加申込書兼入札保証金返還請求書兼口座振替依頼書」を印刷し、必要事項を記入・押印後、「受付確認書」、申込日前 3 ヶ月以内に交付された住民票抄本（参加者が法人の場合は、商業登記簿謄本）および印鑑登録証明書を添付のうえ、津山圏域衛生処理組合に提出してください。（コピーは不可。郵送の場合は、簡易書留で入札開始 2 開庁日前必着）

複数の物件について申し込みをされる場合、公有財産売却の物件ごとに「申込書」および「受付確認書」が必要になりますが、添付書類である住民票抄本（参加者が法人の場合は、商業登記簿謄本）および印鑑登録証明書は各 1 通のみ提出してください。

## 2. 入札保証金の納付について

### (1) 入札保証金とは

地方自治法施行令第 167 条の 7 で定められている、入札する前に納付しなければならない金員です。入札保証金は、津山圏域衛生処理組合が売却区分（公有財産売却の財産の出品区分）ごとに予定価格（最低落札価格）の 100 分の 10 以上の金額を定めます。

### (2) 入札保証金の納付方法

入札保証金の納付は、売却区分ごとに必要です。入札保証金は、津山圏域衛生処理組合が売却区分ごとに指定する方法で納付してください。指定する方法は、売却区分ごとに、売却システムの公有財産売却の物件詳細画面でどの方法が指定されているかを確認してください。

- ・入札保証金には利息を付しません。
- ・原則として、入札開始 2 開庁日前までに津山圏域衛生処理組合が入札保証金の納付を確認できない場合、入札することができません。

### ア. クレジットカードによる納付（動産）

クレジットカードで入札保証金を納付する場合は、売却システムの売却物件詳細画面より公有財産売却の参加仮申し込みを行い、入札保証金を所定の手続きに従って、クレジットカードにて納付してください。クレジットカードにより入札保証金を納付する公有財産売却の参加申込者は、ヤフー株式会社に対し、クレジットカードによる入札保証金納付および返還事務に関する代理権を付与し、クレジットカードによる請求処理を株式会社ネットラストに委託することを承諾します。公有財産売却の参加申込者は、公有財

産売却が終了し、入札保証金の返還が終了するまでこの承諾を取り消せないことに同意するものとします。

また、公有財産売却の参加申込者は、ヤフー株式会社が入札保証金取り扱い事務に必要な範囲で、公有財産売却の参加申込者の個人情報を株式会社ネットラストに開示することに同意するものとします。

- ・申込書の入札保証金納付方法欄の「クレジット」に「○」をしてください。
- ・VISA、マスターカード、JCB、ダイナースカード、アメリカンエキスプレスカードの各クレジットカードを利用できます。(各クレジットカードでもごく一部利用できないクレジットカードがあります)
- ・法人で公有財産売却に参加する場合、当該法人の代表者名義のクレジットカードをご使用ください。

#### イ. 銀行振込による納付（不動産）

銀行振込で入札保証金を納付する場合は、公有財産売却の参加者から必要書類（本申し込みで送付する「申込書」・「受付確認書」・添付書類）が津山圏域衛生処理組合に到着後、津山圏域衛生処理組合から振込口座を電子メールにて連絡しますので、指定する口座に入札保証金を電信扱いで納付してください。

- ・銀行振込の際の振込手数料は公有財産売却の参加申込者の負担となります。
- ・津山圏域衛生処理組合が納付を確認できるまで3開庁日程度要することがあります。
- ・申込書の入札保証金納付方法欄の「銀行振込」に「○」をしてください。

#### (3) 入札保証金の没収

落札者が契約締結期限までに津山圏域衛生処理組合の定める契約を締結しない場合は入札保証金を没収し、返還しません。

#### (4) 入札保証金の契約保証金への充当

落札者が納付した入札保証金は、落札者が契約を締結した場合、「契約保証金充当依頼書兼売払代金充当依頼書」に基づき、地方自治法施行令第167条の16に定める契約保証金（契約を締結する際に納付しなければならない金員）に全額充当します。

### 第3 入札形式で行う公有財産売却の手続きについて

本章における入札とは、売却システム上で入札価格を登録することをいいます。この登録は、一度しか行うことができません。

#### 1. 公有財産売却への入札

##### (1) 入札

津山圏域衛生処理組合は参加申し込み（本申し込み）および入札保証金の納付を確認したのち、参加者へ本申し込み受付完了のお知らせメールを送信します。

この手続きが完了した Yahoo! JAPAN ID でのみ、入札が可能です。入札は一度のみです。一度行った入札は、入札者の都合による取り消しや変更はできませんので、ご注意ください。

#### (2) 入札をなかったものとする取り扱い

津山圏域衛生処理組合は、地方自治法施行令第 167 条の 4 第 1 項などに規定する一般競争入札に参加できない要件に該当する者またはその代理人が行った入札について、当該入札を取り消し、なったものとして取り扱うことがあります。

## 2. 落札者の決定

### (1) 落札者の決定

入札期間終了後、津山圏域衛生処理組合は開札を行い、売却区分（公有財産売却の財産の出品区分）ごとに、売却システム上の入札において、入札価格が予定価格（最低落札価格）以上でかつ最高価格である入札者を落札者として決定します。ただし、最高価格での入札者が複数存在する場合は、くじ（自動抽選）で落札者を決定します。

なお、落札者の決定に当たっては、落札者の Yahoo! JAPAN ID を落札者の氏名（名称）とみなし、落札者はその権利を他者へ譲渡することはできません。

#### ア. 落札者の告知

落札者の Yahoo! JAPAN ID と落札価格については、売却システム上に一定期間公開します。

#### イ. 津山圏域衛生処理組合から落札者への連絡

落札者には、津山圏域衛生処理組合から入札終了後、あらかじめ Yahoo! JAPAN ID で認証されたメールアドレスに、落札者として決定された旨の電子メールを送信します。共同入札者が落札者となった場合は、代表者にのみ落札者として決定された旨の電子メールを送信します。

- ・津山圏域衛生処理組合が落札者に送信した電子メールが、落札者によるメールアドレスの変更やプロバイダの不調などの理由により到着しないために、契約締結期限までに契約が締結できなかったり、津山圏域衛生処理組合が落札者による売払代金の残金の納付を売払代金の残金納付期限までに確認できない場合、その原因が落札者の責に帰すべきものであるか否かを問わず、契約保証金を没収し、返還しません。
- ・当該電子メールに表示されている区分番号は、津山圏域衛生処理組合に連絡する際や津山圏域衛生処理組合に書類を提出する際などに必要となります。

#### (2) 落札者決定の取り消し

入札金額の入力間違いなどの場合は、落札者の決定が取り消されることがあります。この場合、売却物件の所有権は落札者に移転しません。また、納付された入札保証金は原則返還しません。

### 3. 売却の決定

#### (1) 落札者に対する売却の決定

津山圏域衛生処理組合は、落札後、落札者に対し電子メールなどにより契約締結に関する案内を行い、落札者と契約を交わします。

ただし、車両を除く 50 万円未満の動産は、契約書を省略します。

#### (2) 売却の決定の取り消し

落札者が契約締結期限までに契約しなかったときおよび落札者が公有財産売却の参加仮申込みの時点で 20 歳未満の方など公有財産売却に参加できない者の場合に、売却の決定が取り消されます。

この場合、公有財産売却の財産の所有権は落札者に移転しません。また、納付された入札保証金は返還されません。

### 4. 売払代金の残金の納付

#### (1) 売払代金の残金の金額

売払代金の残金は、落札金額から事前に納付した契約保証金（契約保証金に充当した入札保証金）を差し引いた金額となります。

#### (2) 売払代金の残金納付期限について

落札者は、津山圏域衛生処理組合が指定する売払代金の残金納付期限までに津山圏域衛生処理組合が納付を確認できるよう残金を一括で納付してください。

売払代金の残金が納付された時点で、公有財産売却の財産の所有権が落札者に移転します。売払代金の残金納付期限までに売払代金の残金全額の納付が確認できない場合、売買契約を解除するとともに、事前に納付された契約保証金を没収し、返還しません。

#### (3) 売払代金の残金の納付方法

売払代金の残金は津山圏域衛生処理組合が指定する口座に電信扱いで納付してください。なお、売払代金の残金の納付にかかる費用は、落札者の負担となります。また、売払代金の残金納付期限までに津山圏域衛生処理組合が納付を確認が必要です。

#### (4) 契約保証金の売払代金への充当

契約保証金は、落札者が売払代金の残額を全額納付したとき、「契約保証金充当依頼書兼

売払代金充当依頼書」に基づき、売払代金の一部に全額充当します。

## 5. 入札保証金の返還

### (1) 落札者以外への入札保証金の返還

落札者以外の参加者が納付した入札保証金は、入札終了後全額返還します。

なお、公有財産売却の参加申し込みを行ったものの入札を行わない場合にも、入札保証金の返還は入札終了後となります。

入札保証金返還の方法および返還に要する期間は次のとおりです。

### ア. クレジットカードによる納付の場合（動産）

株式会社ネットラストは、クレジットカードにより納付された入札保証金を返還する場合、クレジットカードからの入札保証金の引き落としを行いません。

ただし、公有財産売却の参加者などのクレジットカードの引き落としの時期などの関係上、いったん実際に入札保証金の引き落としを行い、翌月以降に返還を行う場合がありますので、ご了承ください。

### イ. 銀行振込による納付の場合（不動産）

入札保証金の返還方法は、公有財産売却の参加者が指定する銀行口座への振込のみとなります。公有財産売却の参加者（入札保証金返還請求者）名義の口座のみ指定可能です。

共同入札の場合は、仮申し込みを行った 代表者名義の口座のみ指定可能です。

なお、入札保証金の返還には、入札期間終了後 4 週間程度要することがあります。

## 第4 公有財産売却の財産の権利移転および引き渡しについて

津山圏域衛生処理組合は、落札後、落札者と契約を交わします。

契約の際には津山圏域衛生処理組合より契約書（2通）を送付しますので、落札者は必要事項を記入・押印のうえ、下記の必要書類を添付して津山圏域衛生処理組合が指定する契約締結期限までに直接持参または郵送してください。

不動産については、契約書1通に印紙税分の収入印紙を貼付け、割印を押してください。  
(郵送の場合は、簡易書留で契約締結期限必着。)

車両を除く50万円未満の動産は、契約書を省略しますので、下記の必要書類（ア）・（イ）・（エ）を津山圏域衛生処理組合に提出してください。（郵送の場合は、簡易書留で契約締結期限必着。）

### ア. 必要書類

- （ア）「契約保証金充当依頼書兼売払代金充当依頼書」および「返還請求書兼口座振替依頼書」（様式は津山圏域衛生処理組合のホームページより印刷）
- （イ）身分証明書

動産…公的身分証明書（運転免許証・保険証など）の写し

不動産…市町村が発行する身分証明書

(ウ) 不動産…市町村税の納税（完納）証明書（未納の税額が無いことの証明）および売  
払代金の残金（落札金額から事前に納付した契約保証金を差し引いた金額）  
を納付したことを証する領収書などの写し

(エ) 津山圏域衛生処理組合が別途指示する必要書類

イ. 売却の決定金額

落札者が入札した金額を売却の決定金額とします。

ウ. 落札者が契約を締結しなかった場合

落札者が契約締結期限までに契約を締結しなかった場合、落札者が納付した入札保証  
金は返還しません。

売払代金の残金納付確認後、落札者の請求に基づいて不動産登記簿謄本上の権利移転を行  
います。車両については落札者が登録手続きを行ってください。

## 1. 権利移転の時期

公有財産売却の財産は、売払代金の残金を納付したときに権利移転します。

## 2. 権利移転の手続きについて

### (1) 不動産

ア. 津山圏域衛生処理組合から「津山圏域衛生処理組合所有財産所有権移転登記請求書」  
を送付しますので、必要事項を記入・押印して、売払代金の残金納付期限までに津山  
圏域衛生処理組合へ提出してください。  
なお、売払代金の残金納付期限は売買契約締結の日から 20 日以内で津山圏域衛生処理  
組合が指定する日となります。

イ. 共同入札の場合は、共同入札者全員が記入・押印した「津山圏域衛生処理組合所有財  
産所有権移転登記請求書」の提出が必要です。  
ウ. 所有権移転の登記が完了するまで、入札終了後 1箇月半程度の期間を要することがあ  
ります。

### (2) 車両

ア. 売払代金の残金を納付し、津山圏域衛生処理組合のホームページより「津山圏域衛生  
処理組合所有財産所有権移転登記請求書」を印刷したあと、必要事項を記入・押印の  
うえ、売払代金の残金納付期限までに津山圏域衛生処理組合へ提出してください。車  
両の所有権が移転後、移転登録に必要な書類をお渡しします。なお、売払代金の残金  
納付期限は売買契約締結の日から 20 日以内で津山圏域衛生処理組合が指定する日とな

ります。

- イ. 当該車両は、「使用の本拠の位置」を所管する運輸支局または自動車検査登録事務所などに持ち込み手続きが必要な場合があります。
- ウ. 譲渡証明書に記載する譲受人の名義は、落札者本人となります。
- エ. 引渡しは、原則として津山圏域衛生処理組合が指定する場所で行います。仮ナンバープレートの取得や搬送が必要な場合は、落札者において事前に準備し、費用負担してください。

※代理の方が引渡しを受ける場合は、「委任状」が必要です。

### (3) 車両以外の動産

- ア. 引渡しは、売払代金の残金を納付後、現状有姿で行います。
- イ. 引渡しは、原則として津山圏域衛生処理組合が指定する場所で行います。
- ウ. 引渡しの際は、落札者の本人確認のため、下記の（ア）・（イ）をお持ちください。なお、落札者が法人である場合には、代表者の方の（ア）・（イ）をお持ちください。

#### （ア）公的身分証明書

運転免許証、保険証などの住所および氏名を証する書面

#### （イ）印鑑（認印）

※代理の方が引渡しを受ける場合は、「委任状」が必要です。

- エ. 送付による物件の引渡しを希望される場合、津山圏域衛生処理組合のホームページより「送付依頼書」を印刷して必要事項を記入・押印し、公的身分証明書（運転免許証・保険証など）の写しをあわせて津山圏域衛生処理組合に提出してください。ただし、送付による引渡しに伴う一切の費用は落札者の負担となります。輸送途中での事故などで物件が破損、紛失などの被害を受けても津山圏域衛生処理組合は一切責任を負いません。また、物件によっては、送付による引渡しができない場合があります。なお、送付先住所が落札者の住所と異なる場合は、その旨を「送付依頼書」に記載してください。送付先の受取人になることができるのは、落札者だけです。

オ. 一度引渡しを行った物件は、いかなる理由があっても返品、交換はできません。

## 3. 注意事項

- (1) 落札後、契約を締結（契約書省略の場合は、売払代金を全額納付）した時点で、公有財産売却の財産にかかる危険負担は落札者に移転します。したがって、契約締結後に発生した財産の破損、焼失など津山圏域衛生処理組合の責に帰すことのできない損害の負担は、落札者が負うこととなり、売払代金の減額を請求することはできません。  
なお、落札代金の残金を納付した時点で所有権は落札者に移転します。
- (2) 公有財産売却の財産内の動産類やゴミなどの撤去などは、すべて落札者自身で行ってください。

#### **4. 引渡しおよび権利移転に伴う費用について**

(1) 権利移転に伴う費用（権利移転登記の登録免許税、登記嘱託書の郵送料など）は落札者の負担となります。

(2) 所有権移転などの登記を行う際は、登録免許税法に定める登録免許税相当分の収入印紙が必要となります。

契約書の返送時に契約書 1 通に印紙税分の収入印紙を貼付け割印を押して、津山圏域衛生処理組合に直接持参または郵送してください。（郵送の場合は、簡易書留で締切日必着）

(3) 自動車の場合、所有権移転に伴う費用（自動車検査登録印紙、自動車取得税など）は、落札者の負担となります。

ア. 権利移転登録などの手数料として自動車検査登録印紙等が必要です。

イ. 自動車取得税および自動車税は落札者で申告・納付してください。

ウ. 仮ナンバープレートの取得や搬送が必要な場合は落札者において事前に準備し、費用負担してください。

#### **5. 権利移転後の手続きの不履行について**

動産について、天変地異や津山圏域衛生処理組合の故意・過失による場合を除き、所有権移転完了後 90 日以内に引取りを完了しない場合は、売買契約は当然解除されたものとします。これにより動産の所有権は津山圏域衛生処理組合に移転します。また、落札者に対し、納付された売払代金から、落札代金の 3%に相当する公有財産オークションシステム利用料に消費税および地方消費税を加えた金額（円未満切捨て）を差し引いた残額を必要書類に記載された口座へ返金します。なお、落札者は津山圏域衛生処理組合に対し、返還金につき利息を請求することはできません。

### **第 5 注意事項について**

#### **1. 売却システムに不具合などが生じた場合の対応**

(1) 公有財産売却の参加申し込み期間中

売却システムに不具合などが生じたために、以下の状態となった場合は公有財産売却の手続きを中止することができます。

ア. 公有財産売却の参加申し込み受付が開始されない場合

イ. 公有財産売却の参加申し込み受付ができない状態が相当期間継続した場合

ウ. 公有財産売却の参加申し込み受付が入札開始までに終了しない場合

エ. 公有財産売却の参加申し込み受付終了時間後になされた公有財産売却の参加申し込みを取り消すことができない場合

(2) 入札期間中

売却システムに不具合などが生じたために、以下の状態となった場合は公有財産売却の

手続きを中止することがあります。

- ア. 入札の受付が開始されない場合
- イ. 入札できない状態が相当期間継続した場合
- ウ. 入札の受付が入札期間終了時刻に終了しない場合

#### (3) 入札期間終了後

売却システムに不具合などが生じたために、以下の状態となった場合は公有財産売却の手続きを中止することがあります。

- ア. 一般競争入札形式において入札期間終了後相当期間経過後も開札ができない場合
- イ. くじ（自動抽選）が必要な場合でくじ（自動抽選）が適正に行えない場合

### 2. 公有財産売却の中止

公有財産売却の参加申し込み開始後に公有財産売却を中止することができます。公有財産売却の財産の公開中であっても、やむを得ない事情により、公有財産売却を中止することができます。

#### (1) 特定の公有財産売却の特定の売却区分（売却財産の出品区分）の中止時の入札保証金の返還

特定の公有財産売却の物件の公有財産売却が中止となった場合、当該公有財産売却の物件について納付された入札保証金は中止後返還します。なお、銀行振込などにより入札保証金を納付した場合、返還まで中止後 4 週間程度要することがあります。

#### (2) 公有財産売却の中止時の入札保証金の返還

公有財産売却の全体が中止となった場合、入札保証金は中止後返還します。なお、銀行振込などにより入札保証金を納付した場合、返還まで中止後 4 週間程度要することがあります。

### 3. 公有財産売却の参加を希望する者、公有財産売却の参加申込者および入札者など（以下「入札者など」という）に損害などが発生した場合

- (1) 公有財産売却が中止になったことにより、入札者などに損害が発生した場合、津山圏域衛生処理組合は損害の種類・程度にかかわらず責任を負いません。
- (2) 売却システムの不具合などにより、入札者などに損害が発生した場合、津山圏域衛生処理組合は損害の種類・程度にかかわらず責任を負いません。
- (3) 入札者などの使用する機器および公有財産売却の参加者などの使用するネットワークなどの不備、不調その他の理由により、公有財産売却の参加申し込みまたは入札に参加できない事態が生じた場合においても、津山圏域衛生処理組合は代替手段を提供せず、

それに起因して生じた損害について責任を負いません。

- (4) 公有財産売却に参加したことに起因して、入札者などが使用する機器およびネットワークなどに不備、不調などが生じたことにより入札者などに損害が発生した場合、津山圏域衛生処理組合は損害の種類・程度にかかわらず責任を負いません。
- (5) 公有財産売却の参加者などが入札保証金を自己名義（法人の場合は当該法人代表者名義）のクレジットカードで納付する場合で、クレジットカード決済システムの不備により、入札保証金の納付ができず公有財産売却の参加申し込みができないなどの事態が発生したとき、それに起因して入札者などに生じた損害について、津山圏域衛生処理組合は損害の種類・程度にかかわらず責任を負いません。
- (6) 公有財産売却の参加者などの発信もしくは受信するデータが不正アクセスおよび改変などを受け、公有財産売却の参加続行が不可能となるなどの被害を受けた場合、その被害の種類・程度にかかわらず、津山圏域衛生処理組合は責任を負いません。
- (7) 公有財産売却の参加者などが、自身のYahoo! JAPAN ID およびパスワードなどを紛失もしくは、Yahoo! JAPAN ID およびパスワードなどが第三者に漏えいするなどして被害を受けた場合、その被害の種類・程度にかかわらず津山圏域衛生処理組合は責任を負いません。

#### 4. 公有財産売却の参加申し込み期間および入札期間

公有財産売却の参加申し込み期間および入札期間は、売却システム上の公有財産売却の物件詳細画面上に示された期間となります。ただし、システムメンテナンスなどの期間を除きます。

#### 5. リンクの制限など

津山圏域衛生処理組合が売却システム上に情報を掲載しているウェブページへのリンクについては、津山圏域衛生処理組合物件一覧のページ以外のページへの直接のリンクはできません。

また、売却システム上において、津山圏域衛生処理組合が公開している情報（文章、写真、図面など）について、津山圏域衛生処理組合に無断で転載・転用することは一切できません。